

大久保・百人町地区 ねずみの環境調査及び一斉駆除の結果（令和7年度）

環境調査

ごみ出し状況指摘箇所数・ねずみの巣穴箇所数

調査エリア	ごみ放置確認箇所数（内訳）			放置2回以上確認箇所数	巣穴箇所数
	日中	夜間1回目	夜間2回目		
大久保一丁目	28	50	74	41	16
大久保二丁目	3	9	18	9	3
百人町一丁目	3	51	52	31	6
百人町二丁目	1	21	36	15	11

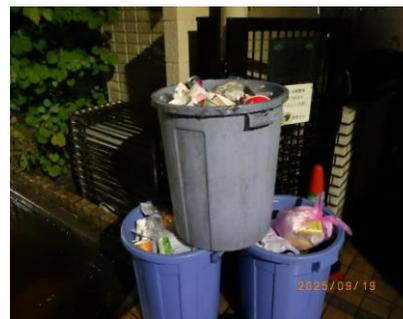
- 調査実施日：令和7年9月10日、9月18日（夜間）、9月19日（日中・巣穴調査含む）、9月24日
- 全ての地域において、夜間のごみ出しの不適正な状況が昨年度よりも多く見られた。
 - 袋のまま路上に無造作に置かれている。
 - 蓋をせずにごみ容器を使用し、ねずみが侵入しやすい状態になっている。
 - ごみ置き場の周囲にごみが溢れている。
 - 圧倒的に夜間にごみが多く排出されている。
- 上記のような環境の中では、ねずみは餌となる生ごみを容易に得ることができる。また、ごみ放置確認箇所が多いエリアでは、巣穴も多く確認された。
- ねずみの生息数を減らすためには、ねずみに餌を与えない環境づくりが必須である。



散乱したごみ



袋のまま路上に置かれたごみ



ごみ容器に蓋がされていない



ごみ置き場の周囲にごみが溢れている

大久保・百人町地区 ねずみの環境調査及び一斉駆除の結果（令和7年度）

一斉駆除

毒餌箱設置期間 令和7年10月15日～12月11日

設置箇所数 210か所

点検回数 8回（1週間毎）

喫食量 39,460g / 164,000g

推定致死数 793匹（毒餌の喫食量から推察）

毒餌喫食量 エリア別集計表

		大久保一丁目（69か所）			大久保二丁目（18か所）			百人町一丁目（72か所）			百人町二丁目（51か所）		
		喫食量(g)	喫食率	喫食個所数									
1回目	10月23日	2,160	28.80%	23	1,030	54.21%	11	1,710	24.43%	18	930	22.68%	12
2回目	10月30日	2,180	29.07%	24	830	43.68%	11	2,140	30.57%	24	1,890	46.10%	21
3回目	11月6日	1,840	24.53%	24	940	49.47%	11	1,990	28.43%	23	1,980	48.29%	23
4回目	11月13日	1,710	22.80%	20	790	41.58%	10	1,910	27.29%	22	1,640	40.00%	21
5回目	11月20日	1,070	14.27%	13	400	21.05%	4	1,620	23.14%	20	920	22.44%	12
6回目	11月27日	1,480	19.73%	17	420	22.11%	7	1,160	16.57%	16	710	17.32%	10
7回目	12月4日	1,480	19.73%	17	270	14.21%	4	1,080	15.43%	13	630	15.37%	9
8回目	12月11日	600	8.00%	6	210	11.05%	3	1,060	15.14%	12	680	16.59%	11
合計	—	12,520	—	144	4,890	—	61	12,670	—	148	9,380	—	119
平均	—	1,391	18.55%	16.00	543	28.60%	6.78	1,408	20.11%	16.44	1,042	25.42%	13.22

- 毒餌の総喫食量が昨年度と同水準だったことから、昨年度の一斉駆除後にねずみの生息数が元の状態に戻ったものと推察される。
- エリア別にみると、百人町一丁目エリアの毒餌の喫食量が昨年度よりも増加していた。